

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)

【公開番号】特開 2005-284518 (P2005-284518A)

【公開日】平成 17 年 10 月 13 日 (2005.10.13)

【年通号数】公開・登録公報 2005-040

【出願番号】特願 2004-95234 (P2004-95234)

【国際特許分類】

**G 0 6 F 3/12 (2006.01)**

**B 4 1 J 5/30 (2006.01)**

**B 4 1 J 29/38 (2006.01)**

【F I】

G 0 6 F 3/12 C

G 0 6 F 3/12 L

B 4 1 J 5/30 Z

B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 20 日 (2007.3.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数色のデータから成る画像データを生成して当該画像データを印刷装置に転送する処理を、ホスト装置に実行させるドライバプログラムであって、

1 面分の前記画像データの転送を行う際に、

前記 1 面分の画像データを所定の高さとで区分したバンドのデータ毎に前記印刷装置に転送する工程と、

前記複数色の各色毎に前記印刷装置に転送する工程と、を混在させて行う前記画像データの転送処理を前記ホスト装置に実行させる

ことを特徴とするドライバプログラム。

【請求項 2】

複数色のデータから成る画像データを生成して当該画像データを印刷装置に転送する処理を、ホスト装置に実行させるドライバプログラムであって、

1 面分の前記画像データの転送を行う際に、

前記 1 面分の画像データを所定の高さとで区分したバンドのデータ毎に、前記複数色の全色あるいは一部の色のデータを前記印刷装置に転送し、当該転送が前記一部の色のデータについてなされた場合には、転送されなかった色のデータを前記ホスト装置に蓄積する第一のステップと、

前記第一のステップで蓄積されたデータを、前記複数色の各色毎に前記印刷装置に転送する第二のステップと、を前記ホスト装置に実行させる

ことを特徴とするドライバプログラム。

【請求項 3】

請求項 2 において、

前記第一のステップでデータが転送される色の数が、所定のタイミングで、前記ホスト装置に蓄積される各色のデータの容量が前記印刷装置において先に用いられる色の方が小

さくなるように、変化する

ことを特徴とするドライバプログラム。

【請求項 4】

請求項 3 において、

前記所定のタイミングが、前記転送及び蓄積の処理を行う前記バンドの位置、あるいは、前記転送及び蓄積の処理が済んだデータの容量に基づいて、決定される

ことを特徴とするドライバプログラム。

【請求項 5】

ホスト装置において生成された複数色のデータから成る画像データを印刷装置に転送するデータ転送方法であって、

1 面分の前記画像データの転送を行う際に、

前記 1 面分の画像データを所定の高さとで区分したバンドのデータ毎に前記印刷装置に転送する工程と、

前記複数色の各色毎に前記印刷装置に転送する工程と、を混在させて前記画像データの転送を行う

ことを特徴とするデータ転送方法。

【請求項 6】

ホスト装置において生成された複数色のデータから成る画像データを印刷装置に転送するデータ転送方法であって、

1 面分の前記画像データの転送を行う際に、

前記 1 面分の画像データを所定の高さとで区分したバンドのデータ毎に、前記複数色の全色あるいは一部の色のデータを前記印刷装置に転送し、当該転送が前記一部の色のデータについてなされた場合には、転送されなかった色のデータを前記ホスト装置に蓄積する第一のステップと、

前記第一のステップで蓄積されたデータを、前記複数色の各色毎に前記印刷装置に転送する第二のステップと、を有する

ことを特徴とするデータ転送方法。

【請求項 7】

請求項 1 において、

更に、前記 1 面分の画像データのサイズが予め定めた値より小さいか否かを判断する工程を前記ホスト装置に実行させ、

前記判断において、前記 1 面分の画像データのサイズが前記定めた値よりも小さくないと判断されたときに、前記混在させて行う前記画像データの転送処理を前記ホスト装置に実行させる

ことを特徴とするドライバプログラム。

【請求項 8】

複数色のデータから成る画像データを生成して当該画像データを印刷装置に転送する処理を、ホスト装置に実行させるドライバプログラムであって、

1 面分の前記画像データの転送を行う際に、

前記 1 面分の前記画像データのサイズにより、異なる転送処理で、前記 1 面分の画像データを前記印刷装置に転送する、処理を前記ホスト装置に実行させる

ことを特徴とするドライバプログラム。